

## 令和4年度ブラッセル日本人学校における新型コロナウイルス感染症対策の基本方針について

陽春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校教育活動の推進にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、政府及び現地教育機関の新型コロナウイルス感染症への制限緩和（コロナバロメーターのカラーコード・イエロー）に伴い、令和4年度は学校正常化に向けて以下の基本方針のもと教育活動を進めて参ります。ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

**I. 本校のコロナ感染症対策基本方針****(1) 本校の感染症対策について**

手洗いや咳エチケット、換気などのこれまでの基本的な感染症対策は継続しますが、マスクについては着用しなくても良いこととします。また、アルコール消毒は行わず、石鹸手洗いを励行します。不安がある場合はご家庭の判断でマスクの着用をさせたり、持参したアルコール消毒液を使用したりするようお願いいたします。本校教職員においては、校医の確認の上、児童生徒と同様とします。

**(2) バブル（集団）の考え方について**

現地の制限緩和で教育活動において学年・学部バブルの考え方は無くなりました。そのため本校でも校内の教室配置において、小中でのフロア分けや階段の利用制限は行いません。また、陽性事案の発生に伴い閉鎖が必要な際は、これまでの学年バブルからではなく原則、学級単位で判断します。

（陽性の発生規模やトレーシングセンターからの指示によってはこの限りではありません。）

※別添：資料①令和4年度校内配置図参照

**(3) 保護者や外部の方の校内への出入りについて**

保護者や外部の方の校内への出入りは教育活動目的のみ可能となります。授業参観やPTA活動など、準備が間に合うものから実施をしていきます。ただし、児童のお迎え目的の校舎内の出入りは、政府及び現地教育機関が定めるコロナバロメーターのカラーコードがグリーンになるまで認められないため、引き続きグラウンドでのお迎えをお願いします。

**(4) 放課後遊びなどについて**

グラウンドでの放課後遊びや水曜日の軽食の持ち込みは、教育活動目的以外の保護者の出入りに制限があるため現時点では行えません。こちらはコロナバロメーターのカラーコードがグリーンとなり、保護者の立ち入りの制限が無くなりましたら改めてお知らせします。

**(5) 水曜特別日課の廃止と水曜日のバスの出発時刻について**

正常化に向けて教育活動を進めていくため、水曜も通常の日課に戻します。それに伴い、バスの出発時刻を12:50とします。コロナ禍前は昼食を許可したうえで13:10発としていましたが、食事後の乗車によるバス酔いやできるだけ早い時間にご家庭で昼食をとることを優先しての時間設定とさせていただきます。なお、乗車距離や時間が長い等で補食が必要となる場合は許可します。詳しくはバス担当からの資料をご確認ください。※別添：資料②令和4年度日課表参照

**(6) 陽性事案に伴う学級閉鎖の考え方について**

新型コロナウイルス感染症陽性に伴うこれまでの閉鎖判断を、日本でのインフルエンザによる学級閉鎖の基準を参考に「欠席（出席停止）率が20%に達した場合、学級閉鎖などの処置をとる可能性がある」とこととします。また、セコムメールは「緊急時の学校と保護者との連絡手段」であることから、新型コロナウイルス感染症事案での活用を見直し、保護者の皆さんへの通知は別添資料③の事案に際してのみ、児童生徒のGmailアカウントへ連絡をさせていただきます。※別添：資料③参照

**(7) 新型コロナウイルス感染症に絡む出席停止の基準について**

詳しくは※別添：資料④参照をご覧ください。今年度も感染症の疑いがあり大事をとって休む場合は出席停止とします。今後もご家庭での毎朝の検温を実施して頂き、体調不良の場合は登校を控えて頂くようご協力のほどよろしくお願い致します。また、昨年と同様に陽性に伴う出席停止児童生徒への授業フォロー（一部の授業の様子をオンライン配信など）や学級閉鎖時のオンライン授業への移行は継続して行っています。

## II. 令和4年度の基本的学校生活の流れ

### 1) 登校から午前授業まで

- ・児童生徒共に、登校時の玄関は正門から入ることができます。利用できる階段の制限はありません。
- ・朝、中休み、昼休みの時間の外遊びはルールに従い、児童生徒が混在して遊ぶことができます。
- ・図書室もルールに従い、児童生徒が混在して利用することができます。
- ・体育の更衣については小1～小3までの児童は教室で、小4以上は1階の更衣室を利用します。

### 2) 昼食から下校まで

- ・昼食時は班にして食べることができ、学年によっては副担や養護教諭など、担任以外の先生が教室に入ることがあります。
- ・ピカキラタイム（掃除の時間）は各清掃場所にて異学年が混じって活動できます。
- ・下校時の保護者のお迎えについては、引き続きグラウンドでのお迎えをお願いします。
- ・児童の放課後居残りとお外遊びは引き続き行えません。

## III. 年間行事予定にある各行事の実施予定

入学式については、通知や準備の関係上、小学部と中学部を分けて事前の案内の通り実施します。また、入学式以降の行事や本校の特色ある活動は実施可能な範囲で行っていきます。

### < 1学期の主な実施予定行事・活動 >

- 4月) 委員会/クラブ・なかよし班活動・バス集会・朝会（全校、小中）・外国語インフォメーションデー  
・PTA 活動全般（タンタンの会/マロニエ祭/卒アル委員の活動）・小中修学旅行/  
サマースクールなど説明会・授業参観/懇談会
- 5月) 引き取り訓練/避難訓練・エスキスデー・小中修学旅行/サマースクール
- 6月) グリーンスクール・外国語オープンクラス・進路を考える集い
- 7月) 土曜参観・なかよしランチ・終業式

この基本方針は政府及び現地教育機関が定めるコロナバロメーターのカラーコード・イエローの場合であり、カラーコードが変更となった場合などはこの限りではありません。変更がありましたら適宜ご連絡させていただきます。

なお、今後も新型コロナウイルス感染症に関して検査の受検や陽性結果などありましたら速やかに学校までご連絡ください。

今年度は学校の正常化へ向けて可能な範囲からできることを積み上げて参ります。本年度もご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

この件に関してご不明な点は、担当までご連絡ください。

担当 教頭 菱刈 吉雄、養護 矢野 千恵子  
電話 日本人学校（02）672-103

◆別添資料 3

<新型コロナウイルス感染症事案での通知内容>

以下の事案に際して、通知対象と判断する児童生徒の Gmail アカウントへ通知します。

ア 学級内で陽性者が発生したとき

イ 学級や学年閉鎖を行うとき

ウ その他、通知が必要と判断した際

※他、緊急を要する際はセコムメールでも通知する場合があります。

※今年度からは PCR 検査受検の段階での通知は行いません。

◆別添資料 4 家庭掲示してご利用ください

ア 児童生徒及び家族が PCR 検査を受けた場合（ウの事例を除く）

PCR 検査の対象	取り扱い対象	小学部/中学部
児童生徒	当該児童生徒	検査結果が出るまで出席停止
	当該児童生徒の学級集団	登校可能
家族	当該家族の児童生徒	登校可能（念のため欠席させる場合は出席停止）

イ 児童生徒及び家族等から陽性者が出た場合

陽性者	取り扱い対象	小学部/中学部
児童生徒	当該児童生徒	本人の隔離期間中は出席停止
	当該児童生徒の学級集団	登校可能（念のため欠席させる場合は出席停止） ただし、学級の陽性による欠席（出席停止）率が 20% に達した場合、学級閉鎖などの処置をとる可能性あり
家族	当該家族の児童生徒	出席停止（期間については状況に応じる） 「抗体保有児童生徒」は、無症状であり、陽性者の隔離期間中の登校日に毎朝の抗原検査を行って陰性であれば登校可能

ウ 児童生徒及び家族がベルギー出入国に際して求められる PCR 検査を受けた場合

PCR 検査の目的	取り扱い対象	PCR 対象者がワクチン 2 回以上接種済み	PCR 対象者がワクチン 2 回未接種
入国後の検査	当該児童生徒	検査不要のため登校可能。	1 日目の検査結果が出るまで出席停止。1 日目の検査結果が陰性であれば登校可能。
出国時の検査		当該児童生徒及び家族の陰性証明取得のための検査はこれまで通り登校可能	

※「抗体保有児童生徒」＝「ワクチン 2 回接種済みと 5 ヶ月以内に感染した児童生徒」

※「ワクチン 2 回以上接種済み」とは、2 回目の接種から 2 週間以上経過している必要があります。

※「ウ 入国後の検査において」では、12 歳未満の児童は両親に準じます。

※発出日現在のものであり、ベルギー出入国に際して求められる検査などの規則に変更が出た場合はこの限りではありません。

よくある問い合わせについて(Q&A)

Q オンラインで学校の授業を配信するのはどんな時でしょうか。

A 現在、小中学部共に陽性者に伴う出席停止の児童生徒に対してのみ、オンラインで学校の一部授業を配信しています。これは新型コロナウイルス感染症に対する特別な対応であり、体調が優れないなどの風邪症状などで念のため休ませる場合は、体調の回復を第一として頂くため、オンラインの授業配信は行っておりません。

Q 念のため学校を休ませる場合も出席停止扱いとなっています。その場合、兄弟姉妹は登校できるのでしょうか。

A 今年度から当該児童生徒が PCR 検査を受検してもその家族は登校可能ですので、当該児童生徒を念のため休ませる場合も兄弟姉妹は登校可能となります。また、兄弟姉妹も念のため休ませる場合は出席停止となります。この場合はオンラインの授業配信は行いません。

Q 抗原検査の結果が陽性だった場合、隔離期間や他家族も検査をすべきかどうかなど、どのようにすれば良いでしょうか。

A まずはホームドクターへご相談ください。その後、ドクターの指示内容を学校までご連絡ください。